

いのちとくらしをまもる  
防災減災

令和3年5月27日  
津地方気象台  
令和3年6月8日修正

## 三重県の大雨警報（土砂災害）・大雨注意報の基準変更について

津地方気象台は、大雨警報（土砂災害）・大雨注意報の発表基準を見直し、令和3年6月8日（木）から新たな基準により運用します。

今般、三重県と津地方気象台は共同で三重県土砂災害警戒情報の基準を変更することから、津地方気象台は、土砂災害警戒情報に先立って発表する大雨警報（土砂災害）・大雨注意報の土壤雨量指数<sup>※1</sup>基準を以下のとおり変更します。

この基準変更により、大雨警報（土砂災害）・大雨注意報が市町における各段階に応じた防災対応をよりの確に支援できるよう改善されます。

土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）<sup>※2</sup>も、より適切な判定結果となるため、市町における避難情報の対象地域の絞り込みを的確に支援できるよう改善されます。

なお、基準変更日時等は下記のとおりです。

### 記

- 1 基準変更日時 令和3年6月8日（木） 13時
- 2 基準変更の範囲 警報：木曾岬町と川越町を除く三重県内全市町  
注意報：三重県内全市町
- 3 三重県の大雨警報（土砂災害）・大雨注意報の土壤雨量指数基準値  
別紙の各市町の新旧対照表を参照してください。

※1 土壤雨量指数については、以下を参照してください。

<http://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/bosai/dojoshisu.html>

※2 土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）は、土砂災害警戒情報や大雨警報（土砂災害）等を補足する情報です。

詳細については、以下を参照してください。

<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land>

問合せ先： 津地方気象台 土砂災害気象官 059-228-6818

いのちとくらしをまもる  
 防災減災

別紙

三重県の大雨警報（土砂災害）・大雨注意報の土壌雨量指数基準値の新旧対照表

| 一次細分<br>区域 | 市町村等を<br>まとめた地域 | 市町村名   | 警報基準 |     | 注意報基準 |     |     |
|------------|-----------------|--------|------|-----|-------|-----|-----|
|            |                 |        | 旧    | 新   | 旧     | 新   |     |
| 北中部        | 中部              | 津市     | 113  | 155 | 79    | 105 |     |
|            |                 | 松阪市    | 116  | 161 | 81    | 109 |     |
|            |                 | 多気町    | 137  | 157 | 95    | 111 |     |
|            |                 | 明和町    | 157  | 163 | 109   | 110 |     |
|            | 北部              | 四日市市   | 129  | 140 | 83    | 95  |     |
|            |                 | 桑名市    | 129  | 138 | 83    | 93  |     |
|            |                 | 鈴鹿市    | 142  | 140 | 92    | 95  |     |
|            |                 | 亀山市    | 137  | 146 | 89    | 99  |     |
|            |                 | いなべ市   | 144  | 142 | 93    | 96  |     |
|            |                 | 木曽岬町   | -    | -   | 108   | 118 |     |
|            |                 | 東員町    | 147  | 142 | 95    | 96  |     |
|            |                 | 菰野町    | 148  | 150 | 96    | 102 |     |
|            | 伊賀              | 朝日町    | 129  | 138 | 83    | 93  |     |
|            |                 | 川越町    | -    | -   | 108   | 118 |     |
|            |                 | 名張市    | 104  | 124 | 75    | 88  |     |
| 南部         | 伊賀              | 伊賀市    | 110  | 118 | 80    | 83  |     |
|            |                 | 伊勢市    | 146  | 163 | 86    | 110 |     |
|            | 伊勢志摩            | 鳥羽市    | 141  | 186 | 83    | 70  |     |
|            |                 | 志摩市    | 133  | 195 | 78    | 74  |     |
|            |                 | 玉城町    | 152  | 163 | 89    | 110 |     |
|            |                 | 度会町    | 146  | 213 | 86    | 80  |     |
|            |                 | 南伊勢町   | 136  | 197 | 80    | 74  |     |
|            |                 | 紀勢・東紀州 | 尾鷲市  | 161 | 323   | 120 | 122 |
|            |                 |        | 熊野市  | 157 | 317   | 117 | 120 |
|            | 大台町             |        | 160  | 259 | 120   | 98  |     |
|            | 大紀町             |        | 158  | 264 | 118   | 100 |     |
|            | 紀北町             |        | 166  | 279 | 124   | 106 |     |
|            | 御浜町             |        | 164  | 322 | 123   | 122 |     |
|            | 紀宝町             |        | 164  | 323 | 123   | 122 |     |

※ 土壌雨量指数基準値は約 1km 四方毎に設定していますが、本表の値は各市町内における基準値の最低値を示しています。

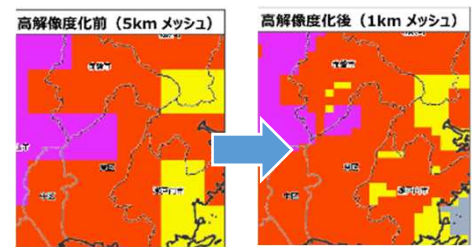
## 土砂災害に関する気象情報の発表基準が大きく変わります ～土砂災害警戒情報・大雨警報（土砂災害）・大雨注意報～

令和3年6月8日から、土砂災害警戒情報の発表基準が変わります。これに伴い土砂災害に関する大雨警報（土砂災害）や大雨注意報の発表基準も変わります。この変更により、災害の発生のおそれのある気象状況であることを、よりの確に伝えることができるようになります。

特に三重県南部では大雨警報（土砂災害）の発表基準が大きく変わり、発表の時期と頻度が、これまでとは大きく異なることが見込まれます。

これまでに蓄積された土砂災害のデータに基づいて、土砂災害警戒情報・大雨警報（土砂災害）と災害発生との結びつきがより強くなるよう、発表の基準を見直します。また、土砂キキクル（大雨警報（土砂災害）の危険度分布）を高解像度化し、避難対象地域の絞込みを的確に支援できるよう改善します。

- ・津地方気象台ホームページ <https://www.data.jma.go.jp/tsu/>
- ・土壌雨量指数 <https://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/bosai/dojoshisu.html>
- ・土砂キキクル <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land>

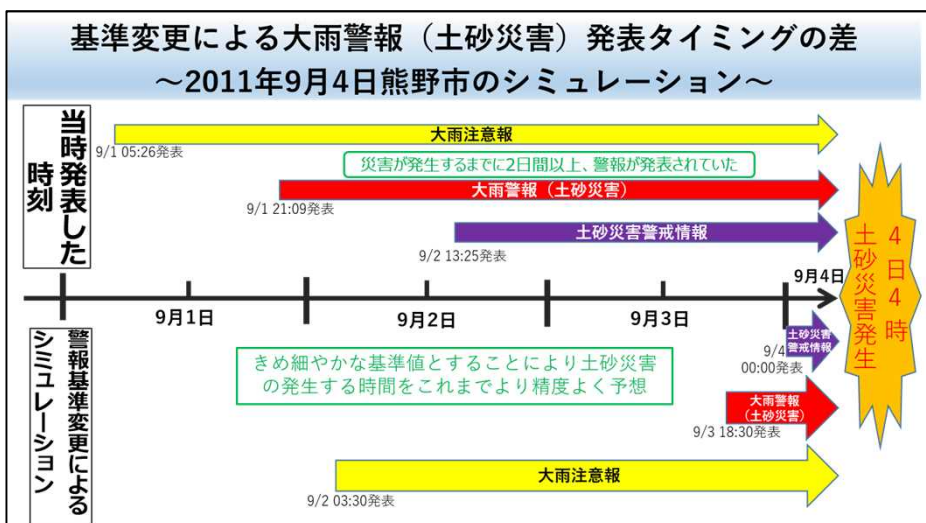


（高解像度化のイメージ図）

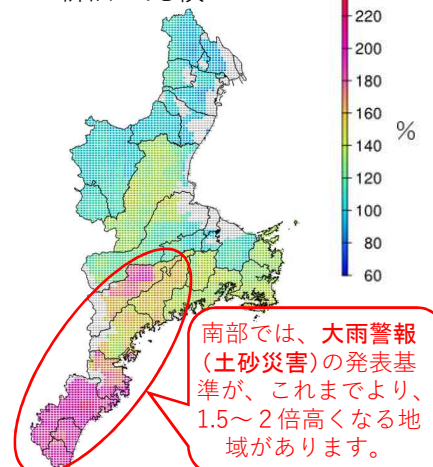
今回の変更より、特に南部では大雨警報（土砂災害）の発表基準が最適化され（右下図赤丸）、災害発生の可能性が高い時間帯が絞り込まれるとともに、発表回数が減って空振りの頻度が少なくなる見込みです。

例として、左下図に平成23年9月の台風第12号による熊野市を対象とした大雨警報発表のシミュレーションを示します。当時は、大雨警報の発表から災害発生までの時間が2日間以上ありましたが、新しい基準では、災害発生までの時刻をより絞り込んで発表することが可能となっています。

土砂災害の危険のある地域にお住まいの方々は、「自らの命は自ら守る」意識を持ち、避難指示等の発令状況を確認し、発令されている場合は直ちに行動をとるようにしてください。また、発令されていなくとも防災気象情報等を用いて自主的に避難を判断してください。



大雨警報（土砂災害）の基準の新旧の比較



今後、大雨警報（土砂災害）が発表された際には、これまでに比べ、災害発生の高まりがよりの確に予想されることを意識してください。